

ゴールドマン・サックス米国REITファンド(愛称:コロブスの卵)

Aコース(毎月分配型、為替ヘッジあり)／Bコース(毎月分配型、為替ヘッジなし)

追加型投信／海外／不動産投信

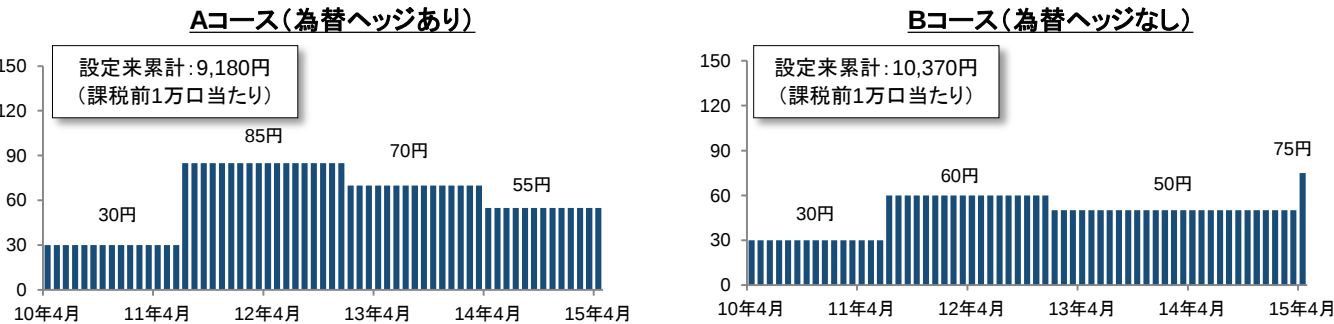
販売用資料

投資家の皆様

『ゴールドマン・サックス米国REITファンド<愛称:コロブスの卵>』は、第135期(2015年4月23日)決算の分配金につきまして、Bコース(為替ヘッジなし)を前決算期の50円(課税前1万口当たり。以下同じ。)から75円に変更することと致しましたので、ご案内申し上げます。Aコース(為替ヘッジあり)につきましては変更ございません。

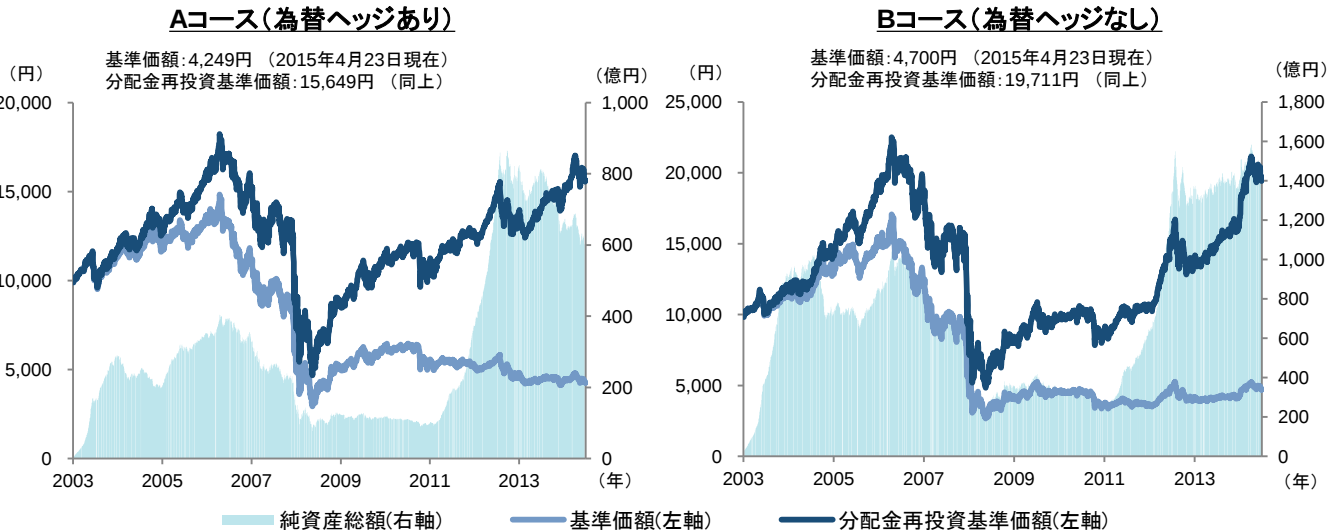
Aコース(為替ヘッジあり)	Bコース(為替ヘッジなし)
(変更なし)55円	75円

課税前1万口当たり分配金の推移 (2010年4月から2015年4月)



※上記は過去の実績であり、将来の運用成果、分配金の支払いおよびその金額を保証するものではありません。

基準価額と純資産総額の推移 (2003年10月27日から2015年4月23日)



※本ファンドの信託報酬は純資産総額に対して年率1.5444%(税込)であり、上記の基準価額および分配金再投資基準価額は信託報酬控除後のものです。分配金再投資基準価額は税金控除前の価額です。



Asset Management

過去のデータは将来の動向を示唆あるいは保証するものではありません。

ゴールドマン・サックス米国REITファンド(愛称:コロブスの卵)
Aコース(毎月分配型、為替ヘッジあり)／Bコース(毎月分配型、為替ヘッジなし)
追加型投信／海外／不動産投信

販売用資料

Q1:Bコース(為替ヘッジなし)の分配金を引き上げた理由、またAコース(為替ヘッジあり)の分配金を変更しない理由を教えてください。

前回、Aコースの分配金を変更した2014年4月23日から2015年4月23日まで、Aコース(為替ヘッジあり)の基準価額は4,433円から4,249円とやや下落した一方、Bコース(為替ヘッジなし)は、4,127円から4,700円へ上昇しました。従いまして、今回はBコースの分配金のみ見直すことと致しました。

- 前回、Aコースの分配金を変更した2014年4月23日より、2015年4月23日まで約1年が経過しました。その間、米国マクロ経済や商業用不動産のファンダメンタルズが堅調に推移した結果、米国リート市場の上昇幅は米国株式市場の上昇幅を大幅に上回り推移しました。上記期間において、ファンドの運用状況を表す分配金再投資ベースの基準価額リターンは、Aコース(為替ヘッジあり)が+11.1%、Bコース(為替ヘッジなし)は+30.6%となりました。円安ドル高効果がBコースのリターンに大きく寄与した格好です。
- 今回の分配金の見直しは、Aコース／Bコースともに大きなトータルリターンを挙げたなかで、特に円安ドル高の恩恵を受けてリターンの高かったBコースについて、投資家にその一部を還元するものです。
- 今後の米国リートの市場見通しについて、引き続きポジティブな見方を維持しています(詳細についてQ4の回答をご参照ください)。

※分配金は、収益分配方針に基づいて委託会社が決定しますので、将来の分配金の支払いおよびその金額について、保証するものではありません。今後の市場環境や運用状況によっては、分配金額の変更あるいは分配金が支払われない場合もあります。

基準価額、分配金、配当等収益、および分配原資の推移 (第130期(2014年11月)～第135期(2015年4月))(単位:円)

		第130期 (2014/11/25)	第131期 (2014/12/24)	第132期 (2015/1/23)	第133期 (2015/2/23)	第134期 (2015/3/23)	第135期 (2015/4/23)
(為替ヘッジあり) Aコース	期末基準価額 (分配金支払後)	4,396	4,506	4,774	4,504	4,499	4,249
	分配金 (課税前1万口当たり)	55	55	55	55	55	55
	配当等収益 (1万口当たり)	10.4	13.9	20.5	8.7	10.9	17.8
	分配原資* (1万口当たり)	879.4	937.2	1,203.2	1,157.4	1,113.5	1,131.7
(為替ヘッジなし) Bコース	期末基準価額 (分配金支払後)	4,748	4,982	5,198	4,940	4,989	4,700
	分配金 (課税前1万口当たり)	50	50	50	50	50	75
	配当等収益 (1万口当たり)	10.6	15.0	22.2	9.4	12.3	19.9
	分配原資* (1万口当たり)	3,557.9	3,788.6	4,004.3	3,964.3	3,927.1	3,947.8

※ 分配原資とは、投資信託財産のうち分配として支払うことが可能な資金を指します。つまり、経費を控除した後の利子・配当収入や売買益、評価益等の当期収益に加え、これまでに蓄積された分配準備積立金や収益調整金(信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差引いた差額分)等を合計した金額です。

ゴールドマン・サックス米国REITファンド(愛称:コロンプスの卵)
Aコース(毎月分配型、為替ヘッジあり)／Bコース(毎月分配型、為替ヘッジなし)
追加型投信／海外／不動産投信

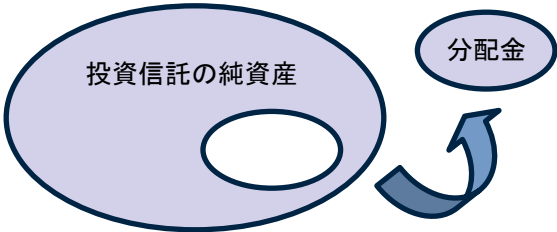
販売用資料

Q2: 基準価額と分配金の関係について教えてください。

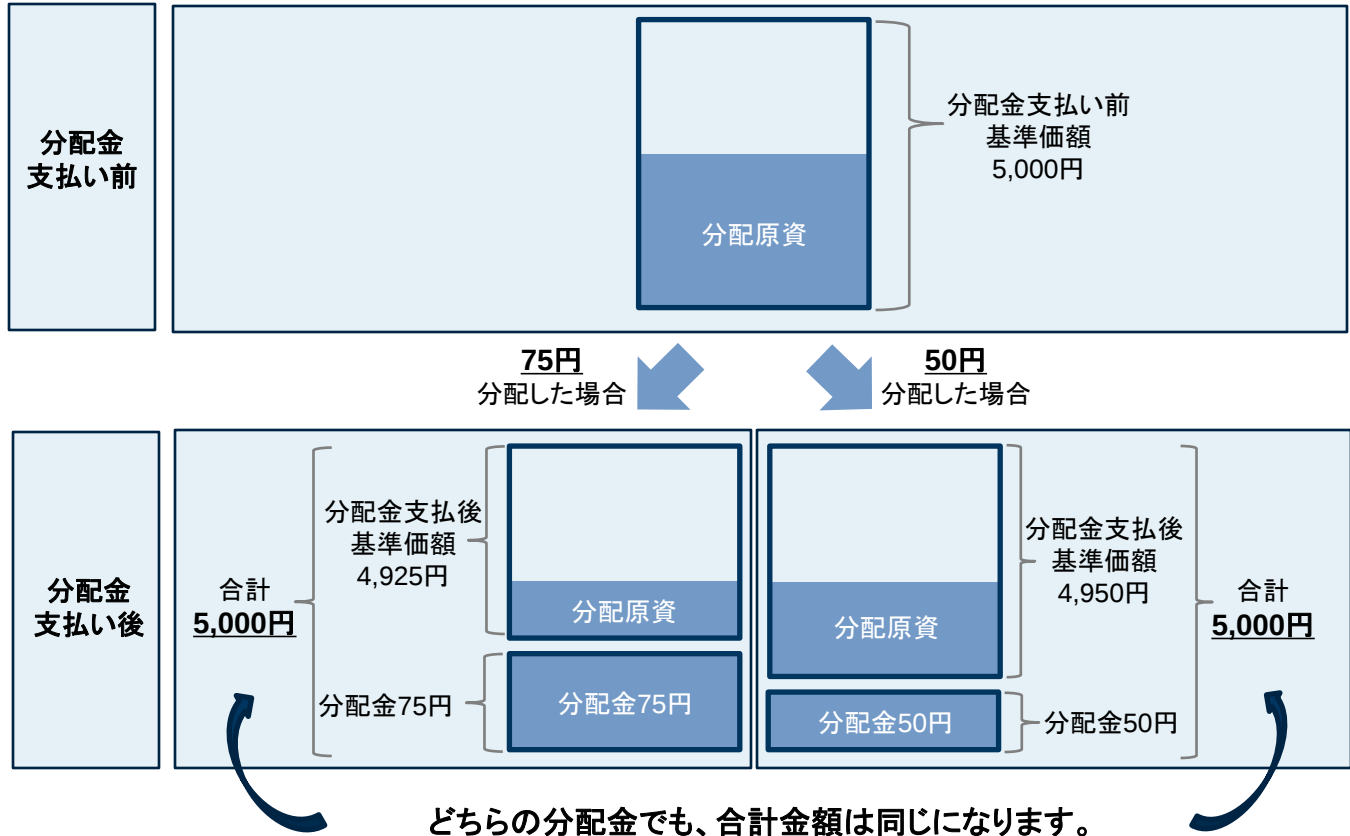
分配金は、ファンドの純資産の一部払い出しであり、分配した額に応じて基準価額は下落します。決算日における分配金と分配金支払後基準価額の合計は、分配金の多寡にかかわらず変わりません。

- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、ファンドの純資産の中から支払われます。したがって、決算時に分配金を出すことはファンドの純資産の一部払い出しを意味し、その分基準価額は下落します。
- 分配金を引き下げた分(支払われなかった分)は、ファンド内に保留され、決算日の分配金支払後基準価額に反映されます。
- 決算日における分配金と分配金支払後基準価額の合計は、分配金の多寡にかかわらず変わりません。

【投資信託で分配金が支払われるイメージ】



分配金と基準価額の関係のイメージ図



ゴールドマン・サックス米国REITファンド(愛称:コロブスの卵)
Aコース(毎月分配型、為替ヘッジあり)／Bコース(毎月分配型、為替ヘッジなし)
追加型投信／海外／不動産投信

販売用資料

Q3:過去1年の基準価額変動要因について教えてください。

- 過去1年の基準価額の変動額のうち、リートの価格要因(キャピタル・ゲイン)、配当要因(インカム・ゲイン)および為替要因(Bコースのみ)の合計は、それぞれAコース:+842円、Bコース:+1,543円の変化となりました。同期間、分配金として累計でAコース:660円、Bコース:600円を支払った結果、2015年3月末の基準価額は1年前と比較してAコース:+93円、Bコース:+873円となり、Aコース／Bコースともに1年前の水準を上回ることとなりました。
- ※ 尚、月次レポートにおいても該当月の基準価額変動要因を掲載しておりますので、ご覧ください。

過去1年間の基準価額変動要因(概算) (2014年4月～2015年3月)(単位:円)

Aコース	前月末 基準価額	当月末 基準価額	変動額	変動要因			
				価格要因	配当要因	分配金	その他*
2014年4月	4,349	4,456	107	155	13	-55	-6
2014年5月	4,456	4,513	57	106	13	-55	-7
2014年6月	4,513	4,527	14	55	21	-55	-7
2014年7月	4,527	4,510	-17	37	11	-55	-9
2014年8月	4,510	4,491	-19	26	14	-55	-4
2014年9月	4,491	4,161	-330	-286	21	-55	-10
2014年10月	4,161	4,394	233	285	11	-55	-8
2014年11月	4,394	4,445	51	95	14	-55	-4
2014年12月	4,445	4,528	83	126	20	-55	-8
2015年1月	4,528	4,797	269	318	15	-55	-9
2015年2月	4,797	4,402	-395	-344	12	-55	-8
2015年3月	4,402	4,442	40	83	21	-55	-9
合計	-	-	93	656	186	-660	-89

Bコース	前月末 基準価額	当月末 基準価額	変動額	変動要因				
				価格要因	配当要因	為替要因	分配金	その他*
2014年4月	4,058	4,147	89	144	12	-12	-50	-5
2014年5月	4,147	4,162	15	97	12	-38	-50	-6
2014年6月	4,162	4,164	2	51	19	-12	-50	-6
2014年7月	4,164	4,213	49	34	10	61	-50	-5
2014年8月	4,213	4,232	19	24	13	37	-50	-5
2014年9月	4,232	4,154	-78	-255	19	215	-50	-6
2014年10月	4,154	4,390	236	281	11	1	-50	-6
2014年11月	4,390	4,804	414	96	15	359	-50	-6
2014年12月	4,804	5,003	199	139	22	95	-50	-7
2015年1月	5,003	5,212	209	344	16	-95	-50	-7
2015年2月	5,212	4,837	-375	-373	13	40	-50	-6
2015年3月	4,837	4,931	94	92	23	33	-50	-3
合計	-	-	873	674	185	684	-600	-68

* その他には、現金、信託報酬等による要因を含みます。上記は簡便法に基づく概算値であり、実際の基準価額の変動を正確に説明するものではありません。各要因の数値は円未満を四捨五入して表示しているため、その合計は各要因の合計と合わないことがあります。



Asset
Management

過去のデータは将来の動向を示唆あるいは保証するものではありません。

ゴールドマン・サックス米国REITファンド(愛称:コロブスの卵)
Aコース(毎月分配型、為替ヘッジあり)／Bコース(毎月分配型、為替ヘッジなし)
追加型投信／海外／不動産投信

販売用資料

Q4: 今後の米国リートの見通しについて教えてください。

米国商業用不動産のファンダメンタルズに対する見通しが良好であることから、相対的に魅力的な利回り水準に加え、中長期的にキャッシュフロー成長に沿ったリターンが期待できると考えています。

米国商業用不動産のファンダメンタルズは良好

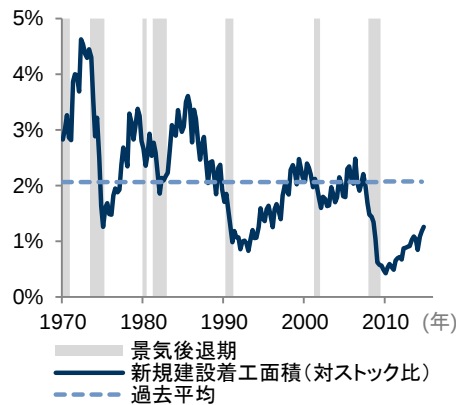
- 米国商業用不動産のファンダメンタルズは良好で、今後も更なるキャッシュフローの成長が期待できます。

米国リートのキャッシュフロー成長が期待できる要因



- 新規物件の着工は依然低水準。竣工までのリードタイムを考慮すると、少なくとも今後数年間は供給が限定的な状況が続く見通し
- 潜在成長率を上回るGDP成長率見通し、堅調な雇用者数の増加を背景に、入居率はリーマン・ショック前のピークを越えている
- 堅調な需要と高い入居率、限定的な新規物件供給量が賃料上昇をもたらす

物件供給量の推移



入居率の推移



米国リートの利益(AFFO*)成長率の予想

	2015年	2016年
オフィス	+3.7%	+7.0%
産業用施設	+8.4%	+7.2%
ショッピング・モール	+4.9%	+9.4%
ショッピング・センター	+7.0%	+9.4%
住宅	+8.3%	+10.8%
医療・介護施設	+5.1%	+4.6%
リート全体	+6.1%	+8.9%

出所: グリーン・ストリート・アドバイザーズ

時点: 2015年4月1日

*AFFO(調整後FFO): 当期純利益に不動産売買損益等特別損益を除外、減価償却費を加算したものの(FFO)に、経常的な管理・修繕コストを加算、借入金元本返済額を控除したものの。賃貸収益によるキャッシュフローを示す指標。

バリュエーション: やや割安な水準

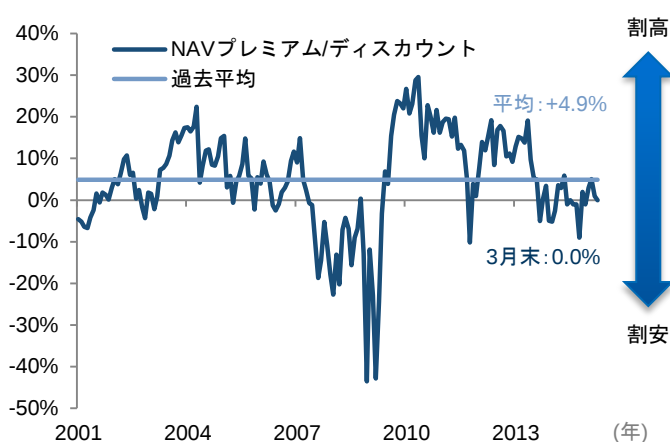
- 米国社債と米国リートとの利回り格差は、3月末時点で過去の平均を下回るやや割安な水準となっています。また、リートの保有不動産の時価とリート価格を比較する指標であるNAVプレミアム/ディスカウントも、長期平均との比較では、やや割安な水準で推移しています。

米国社債と米国リートの利回り差の推移



出所: ブルームバーグ 期間: 2001年1月～2015年3月末
過去平均は、期間中の月次利回り差を平均して算出

NAVプレミアム/ディスカウント

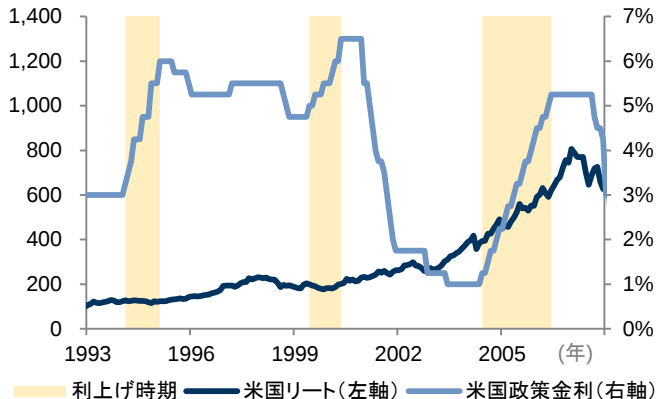


出所: グリーン・ストリート・アドバイザーズ
期間: 2001年1月～2015年3月

<ご参考>過去の政策金利引き上げ局面での米国リートのリターン

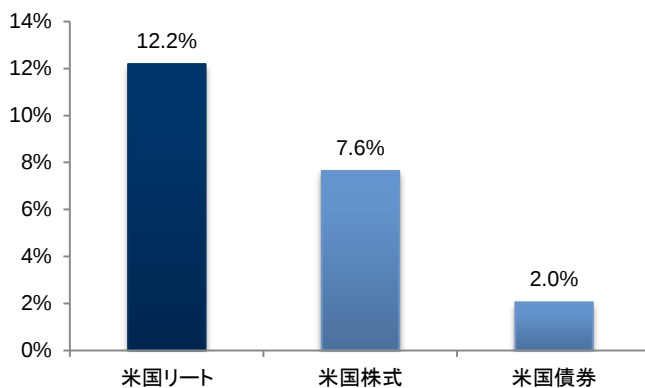
- 過去の米国金利引き上げ局面では、米国リートは他の米国資産対比で良好なリターンを挙げてきました。これは、利上げが開始されるということは、経済の回復が確かなものになったということであり、米国リートの業績の伸びが、金利上昇によるマイナスインパクトを上回ったためだと考えられます。

米国リートと政策金利の推移



出所: ブルームバーグ 期間: 1993年1月～2007年12月末
米国リートは1992年12月末を100として指数化

政策金利上昇局面での米国資産のリターン(年率換算)



出所: ブルームバーグ 期間: 過去3回の利上げ局面(1994年2月～1995年2月、1999年6月～2000年5月、2004年6月～2006年6月)計50か月の月次リターンを年率化して算出

ゴールドマン・サックス米国REITファンド(愛称:コロブスの卵)
Aコース(毎月分配型、為替ヘッジあり)／Bコース(毎月分配型、為替ヘッジなし)
追加型投信／海外／不動産投信

販売用資料

※詳しくは「投資信託説明書(交付目論見書)」をご覧ください。お申込みの詳細については、販売会社にお問い合わせのうえ、ご確認ください。

収益分配金に関わる留意点

分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。

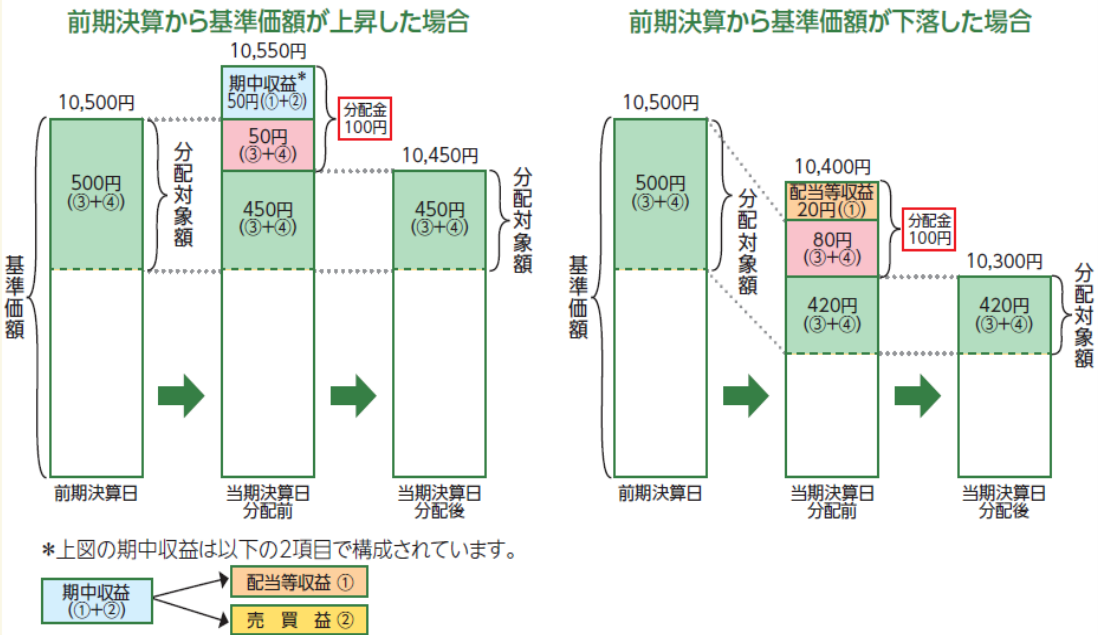
投資信託で分配金が支払われるイメージ



分配金は、計算期間中に発生した収益(経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて支払われる場合があります。したがって、ファンドの分配金の水準は必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示唆するものではありません。計算期間中に運用収益があった場合においても、当該運用収益を超えて分配を行った場合、当期決算日の基準価額は前期決算日の基準価額と比べて下落することになります。

分配金は、分配方針に基づき、分配対象額から支払われます。分配対象額とは、①経費控除後の配当等収益②経費控除後の評価益を含む売買益③分配準備積立金(当該計算期間よりも前に累積した配当等収益および売買益)④収益調整金(信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差引いた差額分)です。

計算期間中に発生した収益を超えて支払われる場合



※上記はイメージ図であり、実際の分配金額や基準価額を示唆するものではありませんのでご注意ください。

上記のとおり、分配金は計算期間中に発生した収益を超えて支払われる場合がありますので、元本の保全性を追求される投資家の場合には、市場の変動等に伴う組み入れ資産の価値の減少だけでなく、収益分配金の支払いによる元本の払戻しにより、本ファンドの基準価額が減価することに十分ご注意ください。

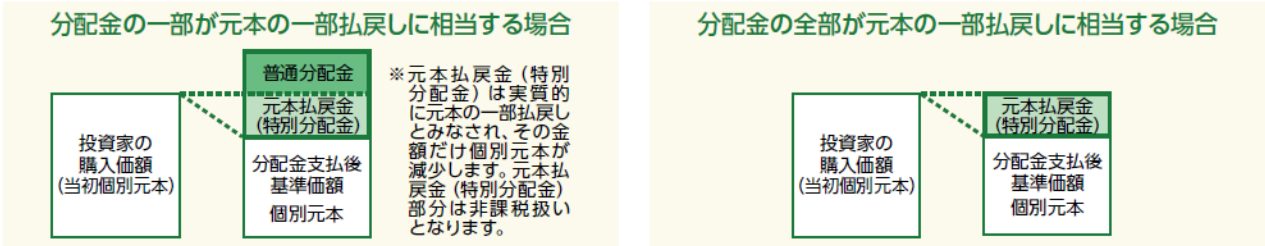
ゴールドマン・サックス米国REITファンド(愛称:コロンプスの卵)
Aコース(毎月分配型、為替ヘッジあり)／Bコース(毎月分配型、為替ヘッジなし)
追加型投信／海外／不動産投信

販売用資料

※詳しくは「投資信託説明書(交付目論見書)」をご覧ください。お申込みの詳細については、販売会社にお問い合わせのうえ、ご確認ください。

収益分配金に関わる留意点(続き)

投資家のファンドの購入価額によっては、分配金の一部ないし全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の基準価額の値上がり、支払われた分配金額より小さかった場合も実質的に元本の一部払戻しに相当する場合があります。元本の一部払戻しに該当する部分は、元本払戻金(特別分配金)として非課税の扱いになります。



普通分配金：個別元本(投資家のファンドの購入価額)を上回る部分からの分配金です。
元本払戻金：個別元本を下回る部分からの分配金です。分配後の投資家の個別元本は、元本払戻金(特別分配金)の額だけ減少(特別分配金)します。

(注) 普通分配金に対する課税については、投資信託説明書(交付目論見書)の「手続・手数料等」の「ファンドの費用・税金」をご覧ください。

「ゴールドマン・サックス米国REITファンド」第135期決算のお知らせ

2015年4月23日

販売用資料

ゴールドマン・サックス米国REITファンド(愛称:コロブスの卵)

Aコース(毎月分配型、為替ヘッジあり)／Bコース(毎月分配型、為替ヘッジなし)

追加型投信／海外／不動産投信

※詳しくは「投資信託説明書(交付目論見書)」をご覧ください。お申込みの詳細については、販売会社にお問い合わせのうえ、ご確認ください。

ファンドの特色

1. 米国に上場されているREIT(リート、不動産投資信託)を主要投資対象とします。
2. 米国リートからの配当収益や売買益(評価益を含みます。)等の中から、原則として毎月分配を行うことを目指します。
3. 様々なセクターに分散されたMSCI米国REITインデックスを運用上の参考指標とします。
4. 為替ヘッジありのAコース、為替ヘッジなしのBコースの選択が可能です。

※ 本ファンドのAコースはMSCI米国REITインデックスを委託会社が円ヘッジベースに換算した指数、BコースはMSCI米国REITインデックスを委託会社が円換算した指数を運用上の参考指標とします。

※ 為替ヘッジにはヘッジ・コストがかかります。

※ 販売会社によっては、いずれか一方のコースのみのお取扱いとなる場合があります。また、販売会社によっては、Aコース、Bコースおよび年1回決算型の間でスイッチングが可能です。ただし、換金時と同様に税金をご負担いただきます。なお、販売会社によっては、スイッチングのお取扱いを行わない場合や、スイッチングに手数料がかかる場合があります。詳しくは販売会社までお問い合わせください。

運用状況によっては、分配金の金額が変わる場合、あるいは分配金が支払われない場合があります。市況動向や資金動向その他の要因等によっては、運用方針に従った運用ができない場合があります。

本ファンドを「コロブスの卵」ということがあります。なお、文脈上別に解すべき場合を除き、「本ファンド」および「コロブスの卵」にマザーファンドも含むことがあります。

本ファンドは「ゴールドマン・サックス 米国REITファンドCコース(年1回決算型、為替ヘッジあり)」および「ゴールドマン・サックス 米国REITファンドDコース(年1回決算型、為替ヘッジなし)」(以下、両ファンドを総称して「年1回決算型」といいます。)とは別のファンドであり、決算頻度および分配方針が異なります。ファンドの性格をよくご理解いただいたうえでご投資ください。

投資リスク

基準価額の変動要因

投資信託は預貯金と異なります。本ファンドは、値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額が変動します。また、為替の変動により損失を被ることがあります。したがって、ご投資家の皆さまの投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元金が割り込むことがあります。信託財産に生じた損益はすべてご投資家の皆さまに帰属します。

主な変動要因

リート投資リスク

本ファンドは、米国のリート(不動産投資信託)を主要な投資対象としますので、本ファンドへの投資には、リート投資にかかる価格変動等の様々なリスクが伴うことになります。

本ファンドの基準価額は、リート等の組入資産の値動きにより大きく変動することがあります。特に米国のリート市場の下降局面では、本ファンドの基準価額は大きく下落する可能性が高いと考えられます。リートへの投資リスクとして、主に以下のものが挙げられます。

■価格変動リスク

一般にはリートの市場価格は、リートに組み入れられる個々の不動産等の価値や一般的な市場・経済の状況に応じて変動します。したがって、本ファンドに組み入れられるリートの市場価格は下落する可能性があります。

■収益性悪化リスク

リートは、その収益の大部分を賃料収入が占めていますが、賃料や稼働率の低下によって賃料収入が低下すること等により、収益性が悪化することがあります。また、収益性の悪化がリートの市場価格の下落をもたらすこともあります。

■信用リスク

リートの資金繰りや収益性の悪化によりリートが清算され、投資した資金を回収できないこともあります。

為替リスク

本ファンドの主要な投資対象である米国のリートは、原則として米ドル建てとなり、したがって本ファンドへの投資には為替変動リスクが伴います。とりわけ、対円では為替ヘッジを行わないBコースでは為替変動の影響を直接的に受け円高局面ではその資産価値を大きく減少させる可能性があります。Aコースは、対円では為替ヘッジを行い為替変動リスクの低減を図りますが、為替ヘッジを行うにあたりヘッジ・コストがかかります。(ヘッジ・コストとは、為替ヘッジを行う通貨の金利と円の金利の差に相当し、円の金利のほうが低い場合、この金利差分収益が低下します。)

その他の留意点

追加信託金の上限に関わる留意点

AコースおよびBコースが投資対象とするマザーファンドの追加信託金の上限は8,000億円となっておりますが、リートの市場環境、運用チームの運用許容金額、為替相場、資金動向その他の要因によっては、マザーファンドの信託金が8,000億円を下回る場合であっても本ファンドの購入のお申込みを受付けない場合があります。

Goldman Sachs

Asset Management

「ゴールドマン・サックス米国REITファンド」第135期決算のお知らせ

2015年4月23日

ゴールドマン・サックス米国REITファンド(愛称:コロブスの卵)
Aコース(毎月分配型、為替ヘッジあり)／Bコース(毎月分配型、為替ヘッジなし)
追加型投信／海外／不動産投信

販売用資料

※詳しくは「投資信託説明書(交付目論見書)」をご覧ください。お申込みの詳細については、販売会社にお問い合わせのうえ、ご確認ください。

お申込みメモ

購入単位	販売会社によって異なります。
購入価額	購入申込日の翌営業日の基準価額
購入代金	販売会社が指定する日までにお支払いください。
換金価額	換金申込日の翌営業日の基準価額
換金代金	原則として換金申込日から起算して5営業日目から、お申込みの販売会社を通じてお支払いいたします。
購入・換金不可日	ニューヨーク証券取引所の休業日またはニューヨークの銀行の休業日(以下「ニューヨークの休業日」といいます。)
申込締切時間	「ニューヨークの休業日」を除く毎営業日の原則として午後3時まで
信託期間	原則として無期限(設定日:2003年10月27日)
繰上償還	Aコース、Bコースそれぞれについて、受益権の総口数が50億口を下回ることとなった場合等には繰上償還となる場合があります。
決算日	毎月23日(ただし、休業日の場合は翌営業日)
収益分配	毎月の決算時に原則として収益の分配を行います。販売会社によっては分配金の再投資が可能です。 ※運用状況によっては、分配金の金額が変わる場合、あるいは分配金が支払われない場合があります。
信託金の限度額	Aコース、Bコースの合計で8,000億円を上限とします。
スイッチング	販売会社によってはAコースとBコースおよび「年1回決算型」の間でスイッチングが可能です。 ※換金時と同様に、税金をご負担いただきます。取扱いは販売会社によって異なります。なお、販売会社によってはスイッチングに手数料がかかる場合があります。
課税関係(個人の場合)	課税上は株式投資信託として取扱われます。公募株式投資信託は少額投資非課税制度(NISA)の適用対象です。配当控除および益金不算入制度の適用はありません。原則、分配時の普通分配金ならびに換金(解約)時および償還時の譲渡益が課税の対象となります。

ファンドの費用

投資者が直接的に負担する費用			
購 入 時	購 入 時 手 数 料	購入申込日の翌営業日の基準価額に、 2.7% (税抜2.5%) を上限 として販売会社が定める率を乗じて得た額とします。	
換 金 時	信 託 財 産 留 保 額	なし	
投資者が信託財産で間接的に負担する費用			
毎 日	運 用 管 理 費 用 (信 託 報 酬)	純資産総額に対して	年率1.5444% (税抜1.43%)
		※運用管理費用は、毎計算期末または信託終了のときに信託財産中から支払われます。	
	信 託 事 務 の 諸 費 用	監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用、印刷費用など信託事務の諸費用が信託財産の純資産総額の年率0.05%相当額を上限として定率で日々計上され、毎計算期末または信託終了のときに信託財産中から支払われます。	
随 時	そ の 他 の 費 用 ・ 手 数 料	有価証券売買時の売買委託手数料や資産を外国で保管する場合の費用等 上記その他の費用・手数料は、ファンドより実費として間接的にご負担いただきますが、運用状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を表示することができません。	

委託会社その他関係法人の概要について

●ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント株式会社(委託会社)

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第325号
加入協会: 日本証券業協会、一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、
一般社団法人第二種金融商品取引業協会
信託財産の運用の指図等を行います。

●ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント・エル・ピー(投資顧問会社)

委託会社より運用の指図に関する権限の委託を受けて投資判断・発注等を行います。

●みずほ信託銀行株式会社(受託会社)

信託財産の保管・管理等を行います。

●販売会社

本ファンドの販売業務等を行います。
販売会社については下記の照会先までお問い合わせください。
ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント株式会社
電話: 03(6437)6000(受付時間: 営業日の午前9時から午後5時まで)
ホームページ・アドレス: www.gsam.co.jp



「ゴールドマン・サックス米国REITファンド」第135期決算のお知らせ

2015年4月23日

ゴールドマン・サックス米国REITファンド(愛称:コロブスの卵)
Aコース(毎月分配型、為替ヘッジあり)／Bコース(毎月分配型、為替ヘッジなし)
追加型投信／海外／不動産投信

販売用資料

※詳しくは「投資信託説明書(交付目論見書)」をご覧ください。お申込みの詳細については、販売会社にお問い合わせのうえ、ご確認ください。

販売会社一覧

ゴールドマン・サックス 米国REITファンド Aコース

金融商品取引業者名		登録番号	日本証券業協会	一般社団法人投資信託協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会
株式会社愛知銀行	登録金融機関	東海財務局長(登金)第12号	○				
株式会社SBI証券	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第44号	○			○	
株式会社鹿児島銀行	登録金融機関	九州財務局長(登金)第2号	○				
株式会社熊本銀行	登録金融機関	九州財務局長(登金)第6号	○				
株式会社群馬銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第46号	○			○	
株式会社四国銀行	登録金融機関	四国財務局長(登金)第3号	○				
株式会社七十七銀行	登録金融機関	東北財務局長(登金)第5号	○			○	
株式会社親和銀行	登録金融機関	福岡財務支局長(登金)第3号	○				
株式会社南都銀行	登録金融機関	近畿財務局長(登金)第15号	○				
株式会社広島銀行	登録金融機関	中国財務局長(登金)第5号	○			○	
株式会社福岡銀行	登録金融機関	福岡財務支局長(登金)第7号	○			○	
株式会社北海道銀行	登録金融機関	北海道財務局長(登金)第1号	○			○	
株式会社みずほ銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第6号	○			○	○
株式会社三井住友銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第54号	○			○	○
株式会社武蔵野銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第38号	○				
株式会社山形銀行	登録金融機関	東北財務局長(登金)第12号	○				
カブドットコム証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第61号	○			○	
クレディ・スイス証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第66号	○		○	○	○
静銀ティーエム証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長(金商)第10号	○				
高木証券株式会社	金融商品取引業者	近畿財務局長(金商)第20号	○				
日産センチュリー証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第131号	○			○	
ふくおか証券株式会社	金融商品取引業者	福岡財務支局長(金商)第5号	○				
マネックス証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第165号	○		○	○	
みずほ信託銀行株式会社	登録金融機関	関東財務局長(登金)第34号	○		○	○	
三菱UFJモルガン・スタンレーPB証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第180号	○		○		
楽天証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第195号	○			○	
ゴールドマン・サックス証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第69号	○			○	○

ゴールドマン・サックス米国REITファンド(愛称:コロブスの卵)
Aコース(毎月分配型、為替ヘッジあり)／Bコース(毎月分配型、為替ヘッジなし)
追加型投信／海外／不動産投信

販売用資料

※詳しくは「投資信託説明書(交付目論見書)」をご覧ください。お申込みの詳細については、販売会社にお問い合わせのうえ、ご確認ください。

販売会社一覧

ゴールドマン・サックス 米国REITファンド Bコース

金融商品取引業者名		登録番号	日本証券業協会	一般社団法人投資信託協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会
株式会社愛知銀行	登録金融機関	東海財務局長(登金)第12号	○				
株式会社SBI証券	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第44号	○			○	
株式会社鹿児島銀行	登録金融機関	九州財務局長(登金)第2号	○				
株式会社熊本銀行	登録金融機関	九州財務局長(登金)第6号	○				
株式会社群馬銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第46号	○			○	
株式会社四国銀行	登録金融機関	四国財務局長(登金)第3号	○				
株式会社七十七銀行	登録金融機関	東北財務局長(登金)第5号	○			○	
株式会社親和銀行	登録金融機関	福岡財務支局長(登金)第3号	○				
株式会社東邦銀行	登録金融機関	東北財務局長(登金)第7号	○				
株式会社南都銀行	登録金融機関	近畿財務局長(登金)第15号	○				
株式会社広島銀行	登録金融機関	中国財務局長(登金)第5号	○			○	
株式会社福岡銀行	登録金融機関	福岡財務支局長(登金)第7号	○			○	
株式会社北海道銀行	登録金融機関	北海道財務局長(登金)第1号	○			○	
株式会社みずほ銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第6号	○			○	○
株式会社三井住友銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第54号	○			○	○
株式会社武蔵野銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第38号	○				
株式会社山形銀行	登録金融機関	東北財務局長(登金)第12号	○				
カブドットコム証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第61号	○			○	
クレディ・スイス証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第66号	○		○	○	○
静銀ティーエム証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長(金商)第10号	○				
高木証券株式会社	金融商品取引業者	近畿財務局長(金商)第20号	○				
ふくおか証券株式会社	金融商品取引業者	福岡財務支局長(金商)第5号	○				
日産センチュリー証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第131号	○			○	
マネックス証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第165号	○		○	○	
みずほ信託銀行株式会社	登録金融機関	関東財務局長(登金)第34号	○		○	○	
三菱UFJモルガン・スタンレーPB証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第180号	○		○		
楽天証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第195号	○			○	
ゴールドマン・サックス証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第69号	○			○	○

ゴールドマン・サックス米国REITファンド(愛称:コロンプスの卵)

Aコース(毎月分配型、為替ヘッジあり)／Bコース(毎月分配型、為替ヘッジなし)

追加型投信／海外／不動産投信

※詳しくは「投資信託説明書(交付目論見書)」をご覧ください。お申込みの詳細については、販売会社にお問い合わせのうえ、ご確認ください。

本資料のご利用にあたってのご留意事項等

- 本資料はゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント株式会社(以下「当社」といいます。)が作成した資料です。投資信託の取得の申込みにあたっては、販売会社より「投資信託説明書(交付目論見書)」等をお渡しいたしますので、必ずその内容をご確認のうえ、ご自身でご判断ください。
- 本ファンドは値動きのある有価証券等(外国証券には為替リスクもあります。)に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。
- 本資料は、当社が信頼できると判断した情報等に基づいて作成されていますが、当社がその正確性・完全性を保証するものではありません。
- 本資料に記載された見解は情報提供を目的とするものであり、いかなる投資助言を提供するものではなく、また個別銘柄の購入・売却・保有等を推奨するものでもありません。記載された見解は資料作成時点のものであり、将来予告なしに変更する場合があります。
- 個別企業あるいは個別銘柄についての言及は、当該個別銘柄の売却、購入または継続保有の推奨を目的とするものではありません。本資料において言及された証券について、将来の投資判断が必ずしも利益をもたらすとは限らず、また言及された証券のパフォーマンスと同様の投資成果を示唆あるいは保証するものでもありません。
- 本資料に記載された経済、市場等に関する予測は、資料作成時点での様々な仮定や判断を反映するものであり、今後予告なく変わる可能性があります。これらの予測値は特定の顧客の特定の投資目的、投資制限、税制、財務状況等を考慮したものではありません。実際には予測と異なる結果になる可能性があり、本資料中に反映されていない場合もあります。これらの予測は、将来の運用成果に影響を与える高い不確実性を伴うものです。したがって、これらの予測は、将来実現する可能性のある結果の一例を示すに過ぎません。これらの予測は一定の前提に基づく推定であり、今後、経済、市場の状況が変化するのに伴い、大きく変わることが考えられます。ゴールドマン・サックスはこれら予測値の変更や更新について公表の義務を有しません。
- 投資信託は預金保険または保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。
- 銀行等の登録金融機関でご購入いただく投資信託は投資者保護基金の支払対象ではありません。
- 投資信託は金融機関の預金と異なり、元金および利息の保証はありません。
- 投資した資産の価値の減少を含むリスクは、投資信託をご購入のお客様が負うことになります。
- 本資料の一部または全部を、弊社の書面による事前承諾なく(I)複写、写真複写、あるいはその他いかなる手段において複製すること、あるいは(II)再配布することを禁じます。

© 2015 Goldman Sachs. All rights reserved. <4365-OTU-18306>